

2024年12月13日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 武内 博文
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 取締役 須藤 正樹
(TEL. 052-446-6100)

2024年12月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年12月13日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2024年2月14日に公表いたしました「2024年12月期 決算短信〔日本基準〕」における2024年12月期（2024年1月1日～2024年12月31日）の業績予想を下記の通り修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2024年12月期 通期連結業績予想数値の修正（2024年1月1日～2024年12月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,535	313	290	236	10.91
今回修正予想 (B)	3,135	△234	△476	△584	△26.76
増減額 (B-A)	△1,400	△547	△766	△820	—
増減率 (%)	△30.9	—	—	—	—
(ご参考) 前期連結実績 (2023年12月期)	1,901	△337	△293	△323	△14.98

2. 修正の理由

業績予想修正の主な要因は、事業収益において、前回発表予想比1,400百万円（同30.9%）減少する見通しとなり、業績予想の修正の基準値を超えたことによります。主な内訳は、胃酸分泌抑制剤tegoprazan（テゴプラザン）の日本国内を対象とした開発・製造・販売にかかる権利のライセンス契約の締結交渉が日本における医薬品マーケット動向や臨床開発に向けた資金調達環境の影響などにより、交渉は継続しているものの契約締結は翌年度にずれ込み、当初の業績予想より1,000百万円減少いたしました。また子会社においては、ファイメクスでの新たな共同研究契約やテムリックでのライセンス交渉が進展せず、当初の業績予想より400百万円減少いたしました。

以上の結果、2024年12月期の業績予想を、連結売上高3,135百万円（前回発表予想値4,535百万円）、連結営業利益△234百万円（同313百万円）、連結経常利益△476百万円（同290百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益△584百万円（同236百万円）に修正いたします。

本日開示「事業計画及び成長可能性に関する事項の修正に関するお知らせ」も併せてご参照ください。

以 上

※本日19時より、本件に関する説明会をオンライン配信にて開催いたします。詳しくはホームページ

(<https://www.raqualia.com/ja/index.html>) をご覧ください。

※ 将来の事象に関わる記述に関する注意

業績予想につきましては、発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後起こりうる様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。